

品川区地球温暖化防止対策実行計画

(第二次)

平成 20 年 3 月

品川区

はじめに

地球温暖化問題は、その予想される影響の大きさと深刻さから、人類の生存基盤にかかわる最も重要な環境問題です。現状の世界の排出量は、自然界の吸収量の2倍を超えており、これを自然界の吸収力と同等レベルに抑え込むことが必要となっています。

このため、わが国では、低炭素社会づくりを合言葉に、さまざまな取組みが進められています。品川区は、すでに平成2年に、「品川区における地球環境問題への取組み方針」を策定し、各種環境施策に取り組んでまいりました。平成13年には、国際規格ISO14001の認証取得をし、平成14年3月に「品川区環境配慮率先実行計画」(第1次計画)を策定して継続的な取組みを進めてまいりました。

この間、地球温暖化問題をめぐるさまざまの動きが見られ、基礎自治体としての取組みの重要さも更に増しているところです。今回、第1次計画に続く第2次計画を策定いたしました。地方自治体が率先して温暖化ガスの削減に取り組むことにより、品川区が「次代につなぐ環境都市」となることを目指します。

平成20年2月

品川区長 濱野 健

目 次

第1章 計画策定の背景 -----	1
1 地球温暖化に関する影響 -----	3
2 地球温暖化に対する取組みの経過 -----	5
3 地球温暖化に対する本区の取組 -----	5
第2章 計画の基本的事項 -----	7
1 計画の目的 -----	9
2 計画の位置づけ -----	9
3 計画の期間 -----	9
4 計画の対象物質 -----	9
5 計画の範囲 -----	10
本計画（第二次計画）対象施設 -----	11
6 温室効果ガス排出量の算定方法 -----	12
(1) 各温室効果ガス、事業区分ごとの算出式 -----	12
(2) 排出係数 -----	13
(3) 地球温暖化係数 -----	16
第3章 区の温室効果ガス排出状況 -----	17
1 区の温室効果ガス排出量 -----	19
(1) 温室効果ガス総排出量 -----	19
(2) 温室効果ガス種類別排出量 -----	19
(3) 事業部別の温室効果ガス排出量 -----	21
第4章 計画の目標 -----	23
1 温室効果ガスの排出削減量に関する目標 -----	25
(1) 目標値設定の考え方 -----	25
(2) 削減目標値 -----	25
第5章 率先行動計画 -----	27
1 温室効果ガス排出抑制のための施設運営上の取組み -----	29
(1) 電気使用量の削減 -----	29
(2) ガス・燃料使用量の削減 -----	29
2 温室効果ガス排出抑制のための施設運営上の具体的な取組み -----	29
(1) 電気使用量の削減 -----	29
(2) ガス・燃料使用量の削減 -----	30
(3) コピーの削減 -----	31
(4) 水使用の節約 -----	31
(5) 緑化の推進 -----	31
3 温室効果ガス排出抑制のための検討課題 -----	32

第6章 推進体制	-----	33
1 推進体制	-----	35
(1) 推進総括者	-----	35
(2) 推進本部	-----	35
(3) 推進責任者	-----	35
(4) 推進事務局	-----	35
2 職員の意識啓発等	-----	35
(1) 情報の提供・啓発	-----	35
(2) 教育・研修	-----	35
3 公表	-----	35
品川区地球温暖化対策推進体制	-----	36
 参考資料	-----	37
1 用語解説	-----	39
2 品川区地球温暖化対策推進体制に関する要綱	-----	44
3 各施設のCO ₂ 排出量の削減設備等	-----	46
(1) 太陽光・風力利用	-----	46
(2) 雨水利用	-----	46
(3) 屋上緑化	-----	47
(4) 区立の小中一貫校・小学校・中学校での導入	-----	47
(5) 助成事業	-----	48
4 平成20年度改修工事等によるCO ₂ 排出量の削減効果一覧	-----	49

◆ 文中の※印は参考資料に記載のある用語です。